大阪環状線

◎路線概要

大阪環状線とは、東京でいう山手線のように大阪市内を環状に結ぶ、大阪の交通の大動脈ともいえる路線だ。そのため、多くの特急電車や特別列車。四季折々のラッピング電車が走っており、退屈しない。環状になっているが、JTB 時刻表によると「大阪駅を起点かつ終点とし、今宮駅～天王寺駅間は関西本線との重複区間とする」としている。また、沿線の駅のほとんどが高架駅であり、天王寺駅、大阪城公園駅の 2 駅だけが地上駅である（天王寺駅は掘割式の地下駅であるという説もある）。よって沿線に踏切が一つもないのが大きな特徴といえよう。

▲381 系「くろしお」

◎時刻表

しかし、大阪環状線を調査する我々を驚かせたのは、全ての列車が省略されていない紙媒体の時刻表を一つも見つけることができなかったのである。それもそのはずで大阪環状線は、日本全国の JR で唯一完全な紙の時刻表がないということだ。時刻表はあるにはあるのだが、一部の駅を省略していたり、始発と終電の時間しか書いていなかったりと不完全なものばかりらしい。そこで、交通新聞社刊「携帯全国時刻表」を調べてみたのだが、省略されていて、やはり紙の完全な大阪環状線の時刻表に出会う事は叶わなかった。

◎大阪環状線改造プロジェクト

2013 年に発表された。内容としては、大阪環状線沿線を「行ってみたい！乗ってみたい！」という線区に改造し、利用客を増やそうというプロジェクトのようだ。19 の駅を 19 の点で表したものがロゴマークになっている。他にもさまざまな施策により行われており、ここではその一部を紹介する。

1. **「明るい。きれい。わかりやすい。」を目指し前駅を美装・改装する**

   （森ノ宮駅より順次着工中）。トイレを重点的に行う。

2. **駅構内および高架下の開発、発展**

   地域住民の生活基盤を支え、観光客を増やす以外にも、地元住民の増加も視野に入れているとおもわれる。

3. **車両新製**

   利用客の安全のために、現在配備している 103 系と 201 系を 323 系に置き換える。置き換えは 2016～2018 年の間に行われる予定だ。

▲ラッピング 103 系

◎大阪環状線で活躍する車両

このレポートのほか、阪和線のレポートもあわせてご覧いただきたい。

◎乗車記

合宿 4 日目、大阪駅 8 時 30 分の環状線に乗車した。東京ほどではないが、それでも満員状態。すぐに福島駅に着いた。そこで我々は駅撮りを行った。

▲221 系

▲103 系

▲201 系

▲223 系 0 番台

福島駅で駅撮りを終えた後、筆者たちは環状線・阪和線で和歌山駅へ。この後の詳細は阪和線のレポートをご覧いただきたい。天王寺駅に戻ってきたからは環状線を 1 周した。(この結果、筆者たちはこの日だけで環状線を実質 2 周したことになった)山手線を 1 周するよりも時間がかからず、多少楽だった。新快速に乗って姫路駅に行くために、再び、天王寺駅から大阪駅へ。環状線の調査は終了した。